

令和2年度2月補正予算の概要

【総括】

(単位 千円、%)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度	前年度
				当初比	同期比
一 般 会 計	24,254,649	△449,620	23,805,029	123.3%	108.4%
特 別 会 計	9,754,811	△236,730	9,518,081		
国民健康保険事業	4,239,245	80,534	4,319,779	102.3%	97.7%
土地取得事業	28,396	336	28,732	532.5%	559.1%
三石財産区管理事業	5,091	24	5,115	117.2%	92.0%
後期高齢者医療事業	628,030	△14,990	613,040	99.3%	104.4%
介護保険事業勘定	4,509,949	△304,723	4,205,226	98.1%	100.9%
飲料水供給事業	36,377	0	36,377	123.2%	136.4%
宅地造成分譲事業	1,829	12,000	13,829	756.1%	41.6%
駐車場事業	47,003	0	47,003	281.9%	224.9%
企業用地造成事業	258,891	△9,911	248,980	96.2%	117.1%
事 業 会 計	2,411,932	△842,500	1,569,432		
水道事業	2,411,932	△842,500	1,569,432	65.1%	103.1%
合 計	36,421,392	△1,528,850	34,892,542		

【概要】

《一般会計》

一般会計補正予算（第10号）は、各事業費の実績見込みによる調整及び財源更正、新型コロナウイルスワクチンの接種及び体制整備に要する経費、行政のデジタル化の推進に係る計画や体制を整備するためのスマート自治体推進支援業務に係る経費、久々井地区において安価な宅地を提供するための宅地造成分譲事業特別会計繰出金の計上、主に県外で暮らす学生の帰省や就職活動のための新型コロナウイルス抗原検査キット配布事業、市立小・中学校、片上高校における感染症対策のための備品購入に係る経費の計上、実績見込みに伴うふるさと納税寄附金の増額及びこれに伴うまちづくり応援基金積立金の増額、コロナ禍における税や交付金の減収を補うために発行する減収補填債の計上のほか、継続費、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ4億4,962万円を減額し、予算総額で238億502万9,000円となった。

(単位 千円)

区 分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
その他	【歳入】新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	0	85,465	85,465	新型コロナウイルス対策課
	【歳入】新型コロナウイルスワクチン接	990	84,239	85,229	新型コロナウイル

種体制確保事業費国庫補助金				ス対策課
予防接種事業（新型コロナウイルスワクチン接種分）	990	149,584	150,574	新型コロナウイルス対策課
【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	644,866	54,916	699,782	財政課
スマート自治体推進支援業務	0	16,500	16,500	財政課
新型コロナウイルス抗原検査キット配布事業（大学生等）	0	1,448	1,448	社会教育課
【歳入】ふるさと納税寄附金（個人）	200,000	80,000	280,000	企画課
まちづくり応援基金積立金	92,030	77,157	169,187	企画課
【歳入】減収補填債	0	61,539	61,539	財政課
【歳入】財政調整基金繰入金	439,000	△395,000	44,000	財政課
【歳入】企業版ふるさと納税寄附金（宅地造成分譲事業特別会計繰出金充当分）	0	10,000	10,000	企画課
宅地造成分譲事業特別会計繰出金	0	12,000	12,000	都市住宅課

《特別会計》

国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）は、実績見込みによる保険給付費などの調整及び保険給付費等交付金などの財源の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ8,053万4,000円を追加し、予算総額で43億1,977万9,000円となった。

土地取得事業特別会計補正予算（第2号）は、基金積立金利子及び繰越金の補正を行っている。補正額は、歳入歳出それぞれ33万6,000円を追加し、予算総額で2,873万2,000円となった。

三石財産区管理事業特別会計補正予算（第2号）は、基金積立金利子に係る補正を行っている。補正額は、歳入歳出それぞれ2万4,000円を追加し、予算総額で511万5,000円となった。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）は、実績見込みによる後期高齢者医療広域連合納付金などの調整及び一般会計繰入金などの財源の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ1,499万円を減額し、予算総額で6億1,304万円となった。

介護保険事業特別会計補正予算（第4号）は、実績見込みによる保険給付費などの調整及び介護給付費交付金などの財源の補正を行っている。

補正額は、介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ3億472万3,000円を減額し、予算総額で42億522万6,000円となった。

飲料水供給事業特別会計補正予算（第3号）は、第1号補正でコロナ禍における市民生活の支援策として実施した基本料金の6箇月間免除に伴う水道使用料の減収が見込みを上回ったため、一般会計繰入金を増額する補正を行っている。

補正額は、歳入歳出予算の総額に異同なく、予算総額で3,637万7,000円となった。

宅地造成分譲事業特別会計補正予算（第1号）は、企業版ふるさと納税寄附金を活用し、久々井地区において低価格の宅地を提供するための用地取得に係る経費を計上している。

補正額は、歳入歳出それぞれ1,200万円を追加し、予算総額で1,382万9,000円となった。

駐車場事業特別会計補正予算（第3号）は、繰越明許費の設定を行っている。

補正額は、歳入歳出予算の総額に異同なく、予算総額で4,700万3,000円となった。

企業用地造成事業特別会計補正予算（第2号）は、久々井団地の造成にあたり住居移転をお願いした方のための住宅用地の取得に係る経費などのほか、繰越明許費の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ991万1,000円を減額し、予算総額で2億4,898万円となった。

(単位 千円)

区分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
国民健康保険事業	【歳入】保険給付費等交付金	3,094,903	76,596	3,171,499	保健課
	保険給付費（一般被保険者療養給付費）	2,534,508	87,970	2,622,478	
後期高齢者医療事業	後期高齢者医療広域連合納付金	580,533	△11,718	568,815	保健課
介護保険事業（介護保険事業勘定）	【歳入】介護給付費交付金	1,046,766	△110,018	936,748	介護福祉課
	保険給付費（介護サービス等諸費）	3,453,350	△301,054	3,152,296	
宅地造成分譲事業	用地取得に係る経費	0	12,000	12,000	都市住宅課
企業用地造成事業	用地取得に係る経費	0	6,282	6,282	産業観光課

《事業会計》

水道事業会計補正予算（第3号）は、坂根浄水場及び三石第一加圧ポンプ場整備事業に係る実

施工程の確定に伴う本年度事業費及び企業債の減額などのほか、継続費の補正を行っている。

補正額は、収益的支出 600 万円を追加し、資本的支出 8 億 4,850 万円を減額し、支出総額で 15 億 6,943 万 2,000 円となった。

(単位 千円)

区分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
水道事業	【歳入】企業債	425,000	△425,000	0	水道課
	工事請負費(坂根浄水場及び三石第一加圧ポンプ場整備事業)	850,000	△850,000	0	